



随時参加受付中!!



http://www.niikawa.or.jp/mizuhaku/
みずはくだより
Vol. 19

「水」を感じに出かけよう!

みずはくツアー2011開催!

その1 解説ガイド派遣

黒部川地域の名水スポットや自然・歴史の名所を巡り、新川の水環境を知りたい方に解説ボランティアを派遣します。この機会に水博物館のフィールドを体験してみませんか。

- *対象は10名から20名程度の団体です。 *バス(中型または小型)をご用意下さい。
- *申込みは開催日の1ヵ月前までをお願いします。 *詳細は水博物館構想推進室までお問合せ下さい。

その2 地域学芸員の楽しい解説が聴ける体験型バスツアー

~黒部川扇状地の名所めぐり~

●見学スポット:「黒部川扇状地」展望、暴れ川「黒部川」、奇橋「愛本刳橋」、天然記念物「杉沢の沢スギ」、名水百選「黒部川扇状地湧水群」巡り など

開催日程

平成23年5月28日(土)

『水に浮かんだ扇状地』



平成23年7月30日(土)

『おもいきり水・水・水』



平成23年9月10日(土)

『扇状地の歴史を訪ねよう』



平成23年11月12日(土)

『紅葉を楽しみにしよう』



平成24年1月16日(月)

『扇状地の産業を見学しよう』



平成24年3月10日(土)

『富山湾を見てみよう』



●発着場所: 黒部あるペン村 10時集合 5、7、9月は16時頃解散 11、1、3月は15時頃解散

●参加費: 500円(小学生以下は無料)
(資料代、保険代等)

●対象: 一般(小学生3年生以下は保護者同伴)

●定員: 各ツアー25名(先着順)

●申込み期限: 各ツアー開催日の3日前までをお願いします。

ツアー当日はお弁当をご持参ください



その3 季節別体験ツアー

8月より開催を予定しています。詳細が決まりしだい、ホームページ、ちらし、ポスターでお知らせいたします。(表紙参照)



http://www.niikawa.or.jp/mizuhaku/
みずはくだより
Vol. 19

みずはくツアー2010 報告

みずはくツアー2010は、昨年5月から本年3月にかけて開催しました。今回はそのツアーのうち、「地域学芸員」が案内する黒部川扇状地巡り『水に浮かんだ扇状地』ツアーの様子をご紹介します。

平成22年5月22日(土)

1回目の「水に浮かんだ扇状地」では「扇状地の治水や利水を知る」がテーマです。桁屋展望台では、導水した扇状地を眺めながら、日本有数の水田に変身した理由を学びました。谷を越えて水を通した先人の技術、安定した水を供給する合口用水や愛本堰堤の現代の技術。湧水による沢スギの繁栄や一万年経っても腐らない海底林の自然。あばれ川の洪水や寄りまわり波による災害に対する自然との闘い。先人たちの努力による、冷たくておいしい水の恩恵。などなど、各ポイントで「地域学芸員」による解説があり、水の大切さや恐さを教えていただきました。



桁屋展望台



竜ノ口用水(十二貫野用水)



杉沢の沢スギ

ご参加者の声 (アンケートより一部抜粋)

Aさん「富山県に住みながら、水資源や水利施設について知りませんでした。水博物館はまさに上記の理解を深めるのに大変有意義でした。」

Bさん「一等三角点ポイントと呼ばれる全国でも貴重なものを見学できて良かった。」

Cさん「黒部川扇状地の歴史について"もっと知りたい"と興味が湧いてきました。」

みずはくホームページを覗いてみよう!

みずはくツアーをはじめとしたフィールド活動の報告やイベント情報などをホームページで公開しています。

地元住民である地域学芸員から寄せられた地域の話題や季節の表情を伝える「最近の1枚」など、内容を随時更新していますので、ぜひ一度ご覧になって下さい。

<http://www.niikawa.or.jp/mizuhaku/>



お申込み
お問合せ

新川広域圏事務組合
水博物館構想推進室

〒937-0066 魚津市北鬼江313番2
TEL: 25-0106 FAX: 24-2953
Mail: mizuhaku@niikawa-kouiki.jp